

山口県感染症発生週報 (第44週:2019年10月28日～11月3日)

1 全数把握感染症

【2類感染症】

・結核: 第43週追加 1例(下関)、第44週 8例(岩国3例、柳井1例、周南1例、山口1例、宇部2例)

【4類感染症】

・レジオネラ症: 1例(長門)

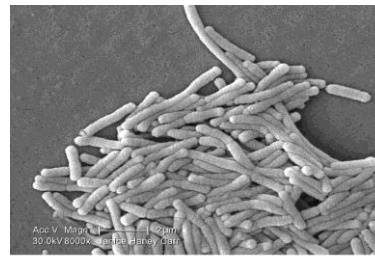
【5類感染症】

・急性脳炎: 1例(宇部)

・侵襲性肺炎球菌感染症: 1例(岩国)

・破傷風: 1例(宇部)

・百日咳: 第43週追加 1例(宇部)、第44週 6例(山口2例、宇部4例) 咳が長引く場合は早めに医療機関を受診してください。予防接種の対象者で、まだ接種をしていないお子様は早めに接種を行ってください。



レジオネラ菌 CDC/ Margaret Williams, PhD; Claressa Lucas, PhD; Tatiana Travis, BS
Photo Credit: Janice Haney Carr

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 一部の地域で報告が確認されています。迅速検査診断結果でA型陽性が31例、B型陽性が1例ありました。
- ・RSウイルス感染症: 下関、岩国、周南、防府、山口、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・咽頭結膜熱: 萩で警報レベルとなりました。[警報レベル: 萩(1週目)]*
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 長門で警報レベルとなりました。[警報レベル: 長門(1週目)]*
- ・水痘: 宇部で注意報レベルとなりました。[注意報レベル: 宇部(1週目)]*
- ・手足口病: 萩で警報レベルが続いています。[警報レベル: 萩(2週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpokken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuuiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	42週	43週	44週	疾患名	42週	43週	44週
インフルエンザ	19	34	46	ヘルパンギーナ	16	14	12
RSウイルス感染症	103	91	66	流行性耳下腺炎	0	5	1
咽頭結膜熱	16	14	25	急性出血性結膜炎	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	45	70	74	流行性角結膜炎	9	4	5
感染性胃腸炎	112	146	144	クラミジア肺炎	0	0	0
水痘	5	11	12	細菌性髄膜炎	0	0	0
手足口病	50	57	43	マイコプラズマ肺炎	4	1	2
伝染性紅斑	23	12	15	無菌性髄膜炎	2	0	1
突発性発しん	19	21	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	13	5	1	4	1	3	19	0	0	46
RSウイルス感染症	14	6	0	21	5	5	3	9	3	66
咽頭結膜熱	5	2	0	0	3	1	0	0	14	25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	29	0	2	6	1	7	8	17	4	74
感染性胃腸炎	33	8	0	44	3	10	29	0	17	144
水痘	3	0	0	1	0	0	8	0	0	12
手足口病	12	2	2	12	2	3	4	0	6	43
伝染性紅斑	4	0	0	3	1	3	4	0	0	15
突発性発しん	7	0	0	2	1	4	3	0	1	18
ヘルパンギーナ	1	0	0	2	0	0	7	0	2	12
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	1	0	3	1	0	0	0	5
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0